

We Love ちいぎ



男女共同参画講義



春季地域医療実習報告会



医学教育 FD

活動報告／地域医療支援学講座の主な取り組み報告

【リレートーク第23回】

出雲市立総合医療センター 内科 診療副部長（兼 内視鏡センター長） 結城 美佳 氏

島根大学医学部地域医療支援学講座

医学教育 FD を開催しました

【日時】3月9日（金）18:00～19:30

【場所】島根大学医学部 国際交流ラウンジ

【講師】小谷 和彦氏（自治医科大学 地域医療学部門センター 地域医療部門 教授）

【テーマ】「分野別国際認証に向けた自治医科大学の取り組み

～臨床実習及び地域医療実習を中心に～

【概要】県内3施設とテレビ会議システムを利用し、医学教育FDを行いました。地域医療実習に特に力を注いでおられる小谷先生に自治医科大学の分野別国際認証に向けた取り組みについてお話をいただきました。教育のあり方や体制、実習内容や成果、方略、評価法などについて具体的に聞くことができました。学内や学外の関係医療機関が力を合わせ、地域医療教育をさらに発展させたいと考えております。



男女共同参画講義を開催しました

【日時】平成30年3月1日（木）9:40～15:45

【場所】島根大学医学部臨床講義棟2階 大講堂

【参加者】島根大学医学部医学科 4年 104名、島根県医師会

臨床実習をひかえた医学科4年生に、島根県医師会全面協力の下、男女共同参画講義を実施しました。近年、医師の働き方、ワークライフバランスなどが注目されていますが、学生の時に、将来について考える企画はとても大切です。今回、「妻の留学」「夫の留学」といった2つのシナリオを用いて、秋田大学 蓮沼直子先生に少人数グループワークをご指導頂きました。いつもとは異なる様子の授業に、当初は学生達もとまどっていましたが、蓮沼先生の楽しく軽快なトークによって、しだいに話し合いが盛り上がっていきました。グループワークで、お互いの意見を聞くことによって、医学生は自分が思いつかなかった意見の多さに驚いていました。また、島根大学医学部附属病院でご活躍の3名の先生方からもキャリアについてお話し頂きました。次に、男性学の御専門である大正大学の田中俊之先生に「男性学の視点から男性の仕事中心の生き方を見直す」についてご講演頂きました。この講義は、地域社会や家庭に参画する意識、キャリアアップについて考えるきっかけ作りとなりました。



平成30年度春季地域医療実習報告会を開催しました

日時：平成30年3月9日（金）11:00-14:15

会場：国際交流ラウンジ 講義棟1F

平成29年度春季地域医療実習は、島根県内7つの医療圏域で実施しました。保健所・地域医療機関等の多くの皆様にお世話になりました。

春季の地域医療実習を終え、お互いの地域での学びを報告しあいました。学生の出席は28名で、地域より6名のご参加を頂きました。ワールドカフェ方式で①実習で一番印象に残ったこと、②島根の地域医療の良いところと課題、③島根の地域医療の改善策について話し合いました。学生は、特に1年生は生活の場面で患者を診ることが分かった。患者だけでなく医師も高齢化している。地域医療の入り口を垣間見た等初めての地域医療の体験を語っていました。お世話になった皆様、本当にありがとうございました。





第8回中四国地域医療フォーラムに参加しました

日時：平成30年2月10日（土） 9:00～15:00
場所：ホテルかめ福 「紅梅の間」



【概要】来年度からの新専門医の発足を受け、今回は「新専門医制度下での地域枠出身者のキャリア形成：各大学の取り組み」をメインテーマとして、午前中のセッションでは、中四国9大学の地域枠出身者の最近の進路状況や、各大学で生じる可能性のある専門医制度と修学資金制度との齟齬について参加者で情報共有を行い、午後のセッションでは、本会に参加した医学生の思いなども踏まえ、新専門医制度のもとで、地域枠出身者の充実したキャリア形成のための課題の抽出とその具体的解決策を提案しました。

地域医療セミナー

ランチョンセミナー —自分のキャリアから学生に伝えたいこと—

1/23
18:00～19:30

「生活を診る」
～作業療法のスペシャリストが熱く語る高齢者や障害者の支え方～

1/22
12:00～12:30

「辛くても、誰かに話を聞いてもらえば、また前に進める」

【場所】みらい棟 2F 共通カンファレンス I
【講師】島根大学医学部付属病院リハビリテーション部主任作業療法士 森脇 繁登 氏

【概要】人の生活において、「生きる」ためにリハビリテーションを行うお話を伺いました。「作業」は社会との「接点」であり、作業療法士は、社会とのつながりを「作業」を通じて創造する手助けをする役割を担っている。病気の急性期・回復期や高齢者に対して「ヒト」と「モノ」を適ささせて、その人らしい生活を獲得していく実際について熱く語られ、興味深く伺いました。



【場所】みらい棟 2F 共通カンファレンス I
【講師】島根大学医学部 眼科学講座 助教 原 克典 氏

【概要】これまでに原先生が取り組まれた、3歳児検診に精度の高い、数秒で検査できる弱視検出用の機械の導入や、視力の低下などの問題を抱える高齢者向けのロービジョン外来の立ち上げなど新しい取り組みについてのお話を伺いました。学生に向けて「人生必ず辛いことが起こるけれど、誰かに聞いてもらうだけで、前に進めるようになります」と語っていただきました。



2/16
18:00～19:30

「津和野町における総合診療の魅力」

【場所】島根大学医学部講義棟 1F 国際交流ラウンジ
【講師】津和野共存病院 副院長 飯島 献一 氏
【概要】情緒あふれる山陰の小京都で、地域に根差した総合診療に携わる魅力を語っていただきました。津和野町における総合診療の魅力について、同町の歴史等を踏まえながらお話をしていただきました。また、学生からの質問もあり、活発にディスカッションが行われました。



リレートーク



出雲市立総合医療センター
 内科 診療副部長 (兼 内視鏡センター長)
結城 美佳 先生
 [出雲市立総合医療センター]
 〒691-0003 島根県出雲市瀬分町 613 番地

地域医療から**援女医** (ENJOY) 活動

当院は子育て中の女性医師のキャリア継続支援に力をいれており、当直なし・夜間呼び出しなしの「正式な」女性医師“常勤”枠があります。内科系では、私を含め女性医師がチームとして診療にあたることで、お互いにサポートできる体制づくりをしています。また専門である消化器分野では自分のモチベーションを保つ意味でも大病院にはまけない診療を提供できるよう心がけています。昨年度からは院内だけでなく他病院で働く若手(特に女性)医師を対象に、土日を利用して大腸内視鏡挿入法ハンズオンセミナーを開催しています。最近では県外からも受講希望者があり、多くの出会いがあり来年度以降も開催予定です。一緒にやってみたいという先生はぜひどうぞ。

えん ネット

島根の多彩な医師の働き方
 キャリアを支援します!

連絡先

Tel : 0853-20-2558
 E-mail : en-net@med.shimane-u.ac.jp
 HP : <http://www.en-net.jp/>

子育てと仕事を
 両立したいな...

悩みを相談
 したいな...



今後の予定

- 平成 30 年 4 月 20 日 (金)
 地域医療セミナー
 講師: 佐藤 誠 先生
 (浜田市国民健康保険あさひ診療所所長)
- 平成 30 年 4 月 23 日 (月)
 ランチョンセミナー
 講師: 千賀 祐子 先生
 (島根大学医学部皮膚科講師)
- 平成 30 年 5 月 (日付未定)
 ランチョンセミナー
 講師: 佐藤 寛大 先生
 (島根大学医学部循環器内科診療助教)
- 平成 30 年 5 月 22 日 (火)
 地域医療セミナー
 講師: 重富 悠乃 先生
 (社会医療法人石州会六日市病院内科)
- 平成 30 年 6 月 20 日 (水)
 ランチョンセミナー
 講師: 伊藤 孝史先生
 (島根大学医学部腎臓内科科長)

地域医療支援学講座 HP・FB

地域医療支援学講座は HP・FB で
 随時情報を発信しています!



HP

FB



編集
 後記

桜の花が咲き始め、心地よい春風を感じる季節となりました。
 フレッシュな新入生たちを迎え入れ、当講座も気持ちを新たに、新年度に突入です。
 今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。